

平成 29 年山武市教育委員会第 9 回定例会会議録

日 時 平成 29 年 9 月 21 日（木）午後 2 時 30 分

場 所 成東文化会館のぎくプラザ 第 2 会議室

招 集 者 山武市教育委員会 教育長 嘉瀬尚男

議 題 議決事項

議案第 1 号 山武市教育研究大会等補助金交付要綱の制定について

議案第 2 号 山武市指定文化財の指定について

協議事項

協議第 1 号 平成 29 年度（秋）山武地区教育委員会連絡協議会表彰について

協議第 2 号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

報告事項

報告第 1 号 校務支援システム・ICT機器の活用について

報告第 2 号 音楽発表会・ダンス発表会について

報告第 3 号 山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について

報告第 4 号 ニュージーランド海外派遣団報告について

報告第 5 号 平成 29 年度山武市スリランカ青少年招へい事業について

報告第 6 号 山武郡市民体育大会について

報告第 7 号 行事の共催・後援について

報告第 8 号 10 月の行事予定について

【非公開予定議題】

協議第 1 号、2 号、報告第 3 号

出席委員	教育長	嘉瀬 尚男
	教育長職務代理者	小野崎 一男
	委員	高柳 善江
	委員	今関 百合
	委員	清水 新次
	委員	木島 弘喜

欠席委員 なし

出席した職員の職及び氏名

教育部長	小川 雅弘
教育総務課長	伊藤 かほる
学校再編推進室長	川島 美雄
学校教育課長	井上 博文
生涯学習課長	越川 正
スポーツ振興課長	所田 吉泰
歴史民俗資料館長	山口 直人
歴史民俗資料館主査	稲見 英補

事務局

教育総務課総務企画係係長	鵜澤 秀己
教育総務課総務企画係主査補	鈴木 秀一

◎開 会 午後 2 時 30 分
教育長 それでは、定刻となりましたので平成 29 年教育委員会第 9 回
定例会を開会いたします。

◎日程第 1 会議録署名人の指名
教育長 日程第 1、会議録署名人の指名を行います。清水委員の指名を
いたしますので、よろしくお願いいたします。

清水委員 はい。

◎日程第 2 会議録の承認
教育長 日程第 2、会議録の承認。平成 29 年教育委員会第 8 回定例会
の会議録について、事前に配付をしてありますが、皆様いかがで
しょうか。

(「はい」の声あり)
教育長 異議がないようでございますので、第 8 回定例会の会議録は
承認といたします。

◎日程第 3 教育長報告
教育長 日程第 3、教育長報告。私から報告をさせていただきます。
資料の 1 ページ目でございます。
ここに 1、2 とございますが、1、教育長職務代理の指名につ
いてでございます。小野崎教育委員が任期を迎えまして、9 月 7
日までということございました。今回の議会で改めて承認をい
ただきましたので、引き続き教育委員として 4 年お務めいただく
ことになりました。教育長が職務代理者の指名を行うことになっ
ております。引き続き、小野崎委員に教育長職務代理者をお願い
したいと思ひまして指名をいたしましたので、ご報告をいたしま
す。

小野崎委員 よろしくどうぞお願いします。

教育長 それでは、行事報告に入ります。8 月 18 日から 9 月 21 日、本
日までの分になります。表に沿って主立ったものの説明をさせて
いただきます。

8 月 20 日、山武郡市民体育大会、これは後ほど報告事項がご

ざいますが、東金アリーナで開会式、その他競技が行われまして、今回総合4位という結果でございます。各競技等の成績については、後ほどご確認いただきたいと思います。

8月21日、成東東中学校区研修会、これは成東東中学校区の小中学校の教員を対象とした研修会でございます。

その日の午後には、こども園・幼稚園の園長・副園長会議がございました。

8月22日、庁議。

それから、地方創生事業調査報告会とございますが、これは成田空港関連の企業へ就職する人材育成ということで、地方創生事業の中で調査をしていただいたものがございました。それについての結果報告会を行ったものでございます。

8月24日、クリケット協会と教育委員会打ち合わせ、日本クリケット協会来庁とありますが、さんぶの森の多目的ホールの芝生化が予定されております。今回、今現在も広場を使ってクリケットの試合が毎年何試合か行われておりますが、クリケット協会でピッチを無償でつけていただけるということで、よりやりやすくなるということのお話をいただいております。その件についてでございます。

ニュージーランド少年海外派遣団帰国式でございます。教育委員会会議室で行い、無事、皆元気に帰ってこられました。

8月25日、小中体連来庁（球技大会について）とありますが、これは以前に報告したように、毎年の小学校の球技大会を3種目ローテーションでやるというお話がありました。しかし、これをソフトバレーボールに絞り、数年間はこれを続けるというように変わったという報告でございました。

その後の庁内調整会議、部内調整会議は、今回の議会の一般質問についてでございます。

8月29日、30日の2日間、山武市管理職志願者面接を行いました。これは教職員の管理職です。校長先生、教頭先生になります。校長職が5名、教頭が6名。それから、今回主幹教諭2名がおりまして、その方たちの山武市としての面接を行いました。

8月30日の行政組合教育委員会が来庁した件ですが、こちらは辞令交付です。私の任期が前任者の残任期間ということで、8月に一旦切れましたので、それを改めて辞令の交付を受けました。

8月31日、城西国際大学秋季卒業式がございました。

9月1日、第3回定例議会の開会でございます。会議終了後、

成東運動公園の視察ということで、平成会の議員の皆さんが視察に行かれまして、それに同行いたしました。

9月4日、表敬訪問がございました。山武中学校の柔道部です。千葉県大会で優勝、関東大会8位ということで、全国大会に出場したものでございます。それについて市長に表敬がございました。

9月5日が庁議、それから校長会議です。

9月8日、議会の一般質問が行われました。この日は特に教育委員会関連の質問はございません。

9月9日が中学校の体育祭。成東中学校以外の5校で開催されました。私は山武中に最初行かせていただきました。

9月11日、一般質問。この日は、八角議員、和田議員、今関議員から教育委員会関連の質問を受けたところでございます。今まだ会期中で、明日が最終日でございます。これについては、会期終了後、次回の会議で詳しく報告させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

9月12日、議案質疑と委員会の付託がございました。

9月14日、文教厚生常任委員会が開催されました。この日は所長訪問と重なっておりまして、所長訪問を欠席させていただき、内田室長、加藤主幹に対応していただきました。

それから、第9回教育委員会定例会の事前打ち合わせ、今回の定例会の議案の確認でございます。

9月15日、インターンシップとの懇談ということで、教育委員会に大学生がインターンシップで約1週間来ております。彼との懇談を行いました。

城西国際大学秋季入学式がこの日にございました。

あとは、園長・副園長会議でございます。

9月16日、小学校運動会ということで、台風18号の心配がございましたが、無事に終了いたしました。睦岡小学校に朝、行かせていただいております。

9月19日が庁議。

9月20日が山武地区統合準備委員会代表者会議、あららぎ館で行われました。山武地区の準備委員会では、校名、それからスクールバスについて、通学は自転車でいいのではないかとというようなことで意見がほぼまとまったところで、代表者で確認いただきました。

9月21日、本日でございます。教育委員会、学校訪問ということで、午前中、成東中学校訪問、そしてこの定例会の開催でござ

ざいます。

行事については以上でございます。何かご質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

教育長

それでは、議事に入ります。

本日の議題ですが、協議第1号「平成29年度(秋)山武地区教育委員会連絡協議会表彰について」、協議第2号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」及び報告第3号「山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について」、これらは氏名等の内容が含まれており、公開に適さない事項であることから、教育委員会会議規則第12条の規定により秘密会としたいのですが、いかがでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

教育長

挙手全員です。よって、協議第1号、協議第2号、報告第3号は秘密会といたします。

◎日程第4 議決事項

○議案第1号

教育長

日程第4、議決事項に入ります。議案第1号「山武市教育研究大会等補助金交付要綱の制定について」、提案理由を事務局からお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

学校教育課長

それでは、資料の3ページをごらんください。前回、8月の第8回の定例会議、協議第1号でご協議いただきました内容でございます。提案理由については、特に変更ございませんが、次の4ページの要綱(案)で2点、今回変更させていただいております。

まず、1点目であります。要綱の第1条、趣旨の書き出しの部分であります。前回はこの部分が「市長は」という書き出しになっておりましたが、今回、「この要綱は」という書き出しに修正させていただきました。

2点目であります。第2条です。前回の提案では「補助対象者」となっておりましたが、「補助対象事業」に修正させていただきました。

この変更の大きな理由としましては、まず第1条の書き出しに

については、他の要綱と照らし合わせながら同じような書き出しに
ということで、「この要綱は」と変更させていただきました。

第2条、これについては、「対象者」でありましたが、あくま
でも個人への補助ではなく対象事業への補助だということで、
「対象事業」と変更させていただいたところでございます。

以上2点です。他は変わりございません。よろしく願いいた
します。以上です。

教育長

ありがとうございます。ただいま説明いただいた点について、
何かご質問等ございますでしょうか。特に大きな変更はないと
いうことでございますので、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育長

それではお諮りいたします。本議案に同意する委員の挙手をお
願いいたします。

(全員挙手)

教育長

挙手全員です。よって本議案は原案のとおり可決といたしま
す。ありがとうございます。

○議案第2号

教育長

議案第2号「山武市指定文化財の指定について」、提案理由を
事務局から説明お願いいたします。歴史民俗資料館長、お願いし
ます。

歴史民俗資料館長

議案第2号「山武市指定文化財の指定について」、お話をさせ
ていただきます。17 ページに文化財指定書がございまして、そ
こに4点の仏画の指定を書いております。

19 ページに申請物件の文化財審議会からの答申がございまして。

20 ページ、21 ページに指定理由がございまして。詳細について
は、担当の稲見から説明させていただきます。よろしく願い
いたします。

教育長

お願いいたします。

歴史民俗資料館主査

では、私から説明させていただきます。皆様のお手元にA4
横長2枚のカラーの当該物件の仏画がございまして。そちらは4

点ございまして、これが今回指定したものでございまして、それに関して若干説明を加えさせていただきます。

これは、A4縦長の一番、1枚目の左です。ちょっと字がかすれて読みづらくて恐縮なんです、この左の物件が「阿弥陀如来三尊来迎図」と申す仏画になります。

こちらの指定の理由ですけれども、こちらを調査した結果、銘がなく、由来作者等は不明ですが、光明寺に古くから伝来した仏画でございます。このキャンバスといいましょうか、絵が絹地に描いておるんですけれども、その作風から中世ぐらいにさかのぼるような古い絵画であるということと、あと金泥や截金、これは技法にかかわることですけれども、そういった彩色が、ちょっとこれでは見えづらいところもありますが、本物はかなり流麗になっておりまして、本格的な仏画であるということがございます。

正面を向いたもの、大日如来や、あと脇侍の構図からすると、典型化しておりますので、ほぼ室町時代の作と言っていいのではないかというもので、市内に現存する最古級の絵画でございます。

続きまして、右側、天台大師像、これと、次のページをごらんいただきますと、伝教大師像と、これは2つあわせて説明させていただきますが、この2点は、一文字と申しまして、絵の周りを囲む上下左右の枠、伝教大師像の枠がちょっと左右切れておるんですけれども、この両方は、実は三葉葵をあしらった同じような枠、一文字を用いているということがございまして、一対のものとして扱われていたようです。

この1枚目の右側の伝教大師像なんですけれども、これは特徴からいいますと、キャンバスの絹が比較的粗いものです。時期が古いと粗く、江戸とかに入っていると、キャンバス自体の絹が細くなっていくという特徴がわかっておりますが、そういったキャンバス地の、絹が粗いというところがありますので、室町時代後期の制作のものというふうに伝わっておるところでございます。

天台大師像と、次のページの伝教大師像ですが、比べていただきますと、ほぼ同じ寸で描かれているということでございます。

ちょっと行き来して恐縮ですけれども、天台大師像のほうは、表の裏側に明治18年旧正月に修復したという墨書銘がございま

す。

天台大師像と、次のページの伝教大師像もあわせまして、要は光明寺が、徳川家康がタカ狩りした際に、こちらにおりました亮運、若き亮運を見出しまして、その才覚を見込んでこちらに連れていきまして、徳川家の菩提寺であります寛永寺の住職を務めたということになります。そういったこともありまして、光明寺は徳川幕府の庇護をかなり受けまして、光明寺の亮運にも三葉葵といたしまして、このようなものが伝来されるような、歴史的な側面があったということが言えるわけでございます。

次のページの伝教大師像ですけれども、これは絵絹が、先ほどの天台大師像と比べれば若干細かなものになっておりまして、あと濃密な彩色も施されておるものですから、作風的には江戸時代の初期ぐらいのものではないかと考えております。

こちらにも明治18年に修復したような墨書銘がございます。

あと、2枚目の右側の亮運像、先ほど申しましたが、亮運が、こちらにおりまして、それで見出されて江戸に行きまして、寛永寺の住職になったということもございますので、そういった意味で、光明寺にこういったものが残されるのは当然かと考えられているところです。

この4点ですけれども、先ほど申し上げたとおり、亮運を中心にして、幕府との結びつきが強く考えられるということもございまして、そういったような歴史的な背景等をいろいろ考慮すると、指定物件として指定されることがふさわしいのではないかと考えております。

以上です。

教育長

ありがとうございました。ただいま説明がありましたが、この4点について、19ページにありますように、文化財審議会では指定に値するという事で審議結果をいただいております。何かご質問等ございますでしょうか。清水委員、お願いします。

清水委員

1ついいですか。指定文化財には、市指定、県指定、国指定といろいろあると思いますが、これはどうして県指定とか国指定にならないのか、市指定にするのか。あるいは、その選択というのはどういう基準があるのですか。

歴史民俗資料館主査 物によって違いますが、段階的に、まず地元の市町村指定と

いう、市町村の審議会の中でいろいろ審議されまして、そういった当該市町村の指定になって、一定の価値がそこでわかります。そこから今度、県とか国に、こういったものを指定しましたという報告を必ず上げますが、その段階で、今度県の教育委員会として、これは市の指定にとどまらず県の指定にしたほうがいいというものがあつたら、今度市町村指定から県指定に昇格というものがございます。

そのような段階を踏んで上がっていくものですが、当該物件に関しましても、今回、まず市でそういった価値を見出して審議会の中で答申がなされましたので、まず市で指定するのが妥当ではないかということで、まず市の指定に上がりました。

ここから先は県の教育委員会の中で、またそういった専門の委員の中でそういったものが、これがもし県指定に相当するのがふさわしいということであれば、そちらに話が上がっていくだろうと考えられます。

ただ、国となりますと、またかなり段階や制度が違いますので、これが国のものというのは、ちょっとなかなかつながらないと思いますが、今申しあげましたような、大体、最初に当該市町村で指定されたものが県に吸い上げられるということは結構あります。

清水委員

市の指定になった場合、何か市で補助など援助的なものというのはするのですか。修復など、そういったことに関して。

歴史民俗資料館主査

これは、市の文化財の保護に関する条例の要綱に照らして、行います。例えば虫が食ってしまったとか、そういったものがあつた場合、基本的には所有者で費用は出しますが、足りない分を市で出させていただくなど、そういうことのケアは予算内ですることができます。

あと、今回は対象がこういった絵画ですが、これが例えば構造物とか、不動産のようなものでしたら、そこに案内看板を立てる、そういう費用を市でも予算の範囲で負担することになることもございます。

清水委員

逆に、指定を受けると所有者はどういう拘束を受けるのですか。

歴史民俗資料館主査 これは市の指定でございますから、当然日々の維持管理、あと点検です。そういったものを頻繁にやっていただきまして、もし変化があった場合は、逐一、教育委員会に報告いただくことや売買の対象にはできないということになりますので、そういうところも規制がかかります。

清水委員 わかりました。

教育長 よろしいですか。ほか、ございますでしょうか。
それでは、お諮りいたします。本議案に同意する委員の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

教育長 挙手全員です。よって本議案は原案のとおり可決といたします。

◎日程第5 協議事項

○協議第1号

教育長 日程第5、協議事項に入ります。協議第1号「平成29年度(秋)山武地区教育委員会連絡協議会表彰について」、ここからは秘密会とさせていただきます。事務局からの説明をお願いいたします。教育総務課長、お願いします。

※教育総務課長から、資料に基づき内容を説明。

※審議結果 原案のとおり了承

○協議第2号

教育長 続いて、協議第2号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」、事務局からの説明をお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

学校教育課長 資料に基づき、新規申請分(2世帯3名)について説明。

※審査結果 新規2世帯3名について認定。

教育長

ここで一度秘密会を解きます。

◎日程第6 報告事項

○報告第1号

教育長

日程第6、報告事項に入ります。報告第1号「校務支援システム・ICT機器の活用について」、事務局から報告をお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

学校教育課長

それでは、資料の23ページをごらんください。報告第1号、校務支援システム・ICT機器の利用活用でございます。1学期の活用状況についてご報告させていただきます。

まず初めに、校務支援システムでございます。システムの導入から3年目を迎え、教職員の活用は大変進んでおるところでございます。下の表の資料①をごらんいただいてもわかりますように、各学校からのヘルプデスク、質問を受けるところなのですが、その活用状況も前年度の件数に比べると、今年度の月別の件数も大変減ってきております。この状況で、校内での先生方での活用は大分わかるようになってきましたので、研修は進んでいるというところが読み取れるかと思えます。

2番目でございます。ICT機器の活用についてというところでございます。ふだんの授業の中で大分活用が進んできております。次の24ページの資料②をごらんください。

これはICT支援員の活用内容と時間でございますが、これについても昨年度と比較させていただいて、時間を記入してございます。昨年の1学期に比べると、特にBの職員研修での活用が増えてきたり、また情報化推進についての各学校での積極的な取り組みも利用状況が見られるかと思えます。また、Cの校務支援においては、ホームページの関連資料の作成の更新などについて、大分時間を活用しているというところがございます。

なお、これは実は、昨年度は1週間に1回、支援員が来ていましたが、今年度は2週間に1回の支援員が来ている状況で、数字的に上がっているところもありますので、そういったところでは大分活用が進んでいるというところが読み取れるかと思えます。

報告については以上でございます。よろしくをお願いいたします。

す。

教育長

ありがとうございます。ただいまの説明について、何かお聞きになりたいことはございますか。よろしいですか。

○報告第2号

教育長

続いて、報告第2号「音楽発表会・ダンス発表会について」、事務局からお願いいたします。学校教育課長、お願いします。

学校教育課長

次の25ページをごらんください。「音楽発表会・ダンス発表会について」でございます。

目的、音楽発表会・ダンス代表会の目的が3点ずつ書いてございますのでごらんください。

日時ですが、先ほどのお話からありますように、11月1日水曜日、午前中、音楽発表会を8時から12時、ダンス発表会を1時から2時半というところで計画させていただいております。

なお、25ページの4番、日程のところ、まず午前中の音楽発表会の発表順を含めてそれぞれ記載してございます。

次の26ページには、午後からのダンス発表会のプログラムを発表順に記載しておりますのでごらんください。

なお、これまで音楽発表会の午前中のみの開催でありましたが、今年度初めてダンス発表会を午後に入れて、1日での開催ということになります。例年以上に先生方に集まっただき、実行委員会等も数多く開催しているところでございますので、子供たちにとって充実した発表会になるよう取り組んでまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

以上です。

教育長

ありがとうございます。音楽発表会・ダンス発表会について説明がありましたが、皆さん、よろしいでしょうか。

○報告第3号

教育長

続いて報告第3号「山武市小中学校統合準備委員会の進捗状況について」です。

ここからは秘密会とさせていただきます。

事務局からの報告をお願いいたします。学校再編推進室長、お願いします。

※学校再編推進室長から、資料に基づき内容を報告。

教育長 それでは、ここで一度秘密会を解かせていただきます。

○報告第4号

教育長 続いて、報告第4号「ニュージーランド海外派遣団報告について」、事務局からお願いいたします。生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長 報告第4号「ニュージーランド海外派遣報告について」ということで、資料は29ページからとなります。こちらは先月、8月17日木曜日から24日の木曜日の6泊8日の日程で、市内の高校生1名、中学生17名、合計18名の研修生によるニュージーランド派遣報告となります。

まず、29ページ、こちらは8日間の行程になります。

続けて、30ページでございますが、ちょっと見ていただきたいと思います。ニュージーランドの地図を参考までに添付させていただきました。日本の4分の3ほどの面積で、北島と南島と2つの島で構成されまして、今回の派遣研修は北島に位置しますオークランド、こちらが視察先となっております。

続いて、資料の31ページからは「海外派遣のあしあと」として記録写真を掲載いたしました。こちらの「海外派遣のあしあと」によりまして報告を進めさせていただきたいと思います。

まず、31ページでございます。31ページは4回開催いたしました事前研修から、8月17日木曜日のオークランド国際空港に向けての出発までの記録となります。

続いて、32ページでございます。8月18日から8月20日までの入国、ホームステイファミリーとの対面、市内の見学の記録となります。10時間のフライトの後で到着すると、季節は日本と全く反対で冬で、非常に寒かったとレポート等に書かれておりました。

資料の33ページは、8月21日、22日のパ克蘭ガ中学での体験となります。21日月曜日は歓迎の式典を開催していただいたパ克蘭ガ中学校の生徒の前で自己紹介をしたり、今回は新たに、ニュージーランドで人気のあるスポーツでありますクリケッ

トを地元チームに教えていただいたりという体験もございました。このことは、後日ニュージーランドの地元の新聞にも掲載されていたということで、その記事もいただきました。

8月22日、マルチカルチャーコンサートを開催していただきまして、パ克蘭ガ中学生がさまざまなパフォーマンスを披露してくれまして、山武市チームは事前に練習をして汗を流した合唱とソーラン節を披露して、大変に喜ばれたということでございます。

資料34ページをお開きください。23日は5日間お世話になったホストファミリーとのお別れの後でございますが、パ克蘭ガ中学の校長先生とご縁のあるロイヤルオーク小学校、こちらのほうも訪問いたしまして、現地小学生との交流を体験いたしました。

その後、今回の新たなメニューといたしまして、日本貿易振興センター、JETRO、こちらを訪問いたしまして、ニュージーランドとの貿易の話、あるいはレポートを見ますと、日本の食料自給率は今38%ぐらいなんですけれども、ニュージーランドは70%であることなど、子供たちは非常に世界における日本というものが勉強になったということが挙げられておりました。

もう一つの本年度の新たなメニューとして、オークランド日本語補習学校、こちらも訪問させていただきました。この学校は、通常の地元の学校に通っている小中学生が、終わった後、日本の学生なんですけれども、みんな集まりまして、日本語の日本の授業を受けているところでありまして、そこに訪問させていただいて、内容はほとんど日本の授業なんですけど、ニュージーランドに行くと、実際に日本語で彼らはどのように感じたかということをお話を伺って交流を深めていったということでございます。

最後に、帰国式ではニュージーランドの豊かな自然体験の感動と、一番やはりネイティブな英語に触れたことから、東京オリンピックを3年後に控えた国際社会で生き抜くために英語習得への意欲を非常に燃やしていたのが印象的な報告でございました。

この報告を受けまして、生涯学習課といたしましても、この経験、体験を有効に効率的に彼らの人生、そして社会に活用されまよう支援を行っていきたいと思います。

こちらの報告は以上でございます。

教育長

ありがとうございます。ニュージーランド派遣団の報告についてですが、写真を添えていただいて大変わかりやすく報告いただ

きました。何かお聞きになりたい点ございますでしょうか。木島委員、お願いします。

木島委員 今回、JETROとか新しい内容で、素晴らしいですね。こういったものをどんどん、「いいや、前回と同じ、去年と同じような感じで」ではなく、こういった形で新しいものを盛り込んでいただいて、そうすると、もっともっと充実したものになるような気がしますので、その辺もまた、新しいことを考えるのは非常に大変だと思いますけれども、よろしくお願ひしたいと思ひます。

生涯学習課長 ありがとうございます。

教育長 清水委員。

清水委員 いつも言っていることなんですけれども、行ってこられた方は非常に山武市にとっても大きな財産だと思うんですね、人づくりの上で。こういう体験をされて、いろんな知識を身に付けて。それから、従前、行ってきた方、こういった方々がその後どうなっているのか、どういう形で山武市に役に立っているのか、そういうものを情報交換できるようなシステムをつくったほうがいいのではないかと考えていますので、またよろしくお願ひします。

生涯学習課長 はい、ありがとうございます。

教育長 あと、よろしいでしょうか。

高柳委員 1ついいですか。今の清水委員に関連してなんですが、帰国式でみんな集まりましたが、今後また集まる機会というのはあるんですか。

生涯学習課長 ございます。生涯学習振興大会でも報告がありますので、そのための集まり等があります。

高柳委員 何回か今後も会ってということですか。

生涯学習課長 はい。仕組みは生涯学習課でつくってまいりますので。

高柳委員 それはぜひお願いしたいと思います。ありがとうございます。

清水委員 今後参加者をうまく活用できればいいと思います。

教育長 ありがとうございます。あと、よろしいですか。

○報告第5号

教育長 それでは、続いて報告第5号「平成29年度山武市スリランカ青少年招へい事業について」、報告をお願いいたします。生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長 資料35ページ、「平成29年度山武市スリランカ青少年招へい事業について」、説明させていただきます。

まず、経緯でございますが、こちらはさかのぼること平成26年12月15日、スリランカ国のスポーツ大臣と山武市長との間で書簡が交換されました。その中で、山武市とスリランカは青少年相互交流事業を2015年、平成27年から開始することが約束されました。これによりまして、平成27年度からスリランカ青少年招へい事業が開始されまして、本年度は3年目、3回目となります。

こちらの目的でございますが、1つ目として、山武市及び日本に対する理解及び関心を深めるとともに、両国の青少年の友好を促進し、あわせて国際感覚を身につけた青少年を育成することが目的となります。

主催は、山武市スリランカ青少年招へい実行委員会、こちらは実行委員長として、今回、学校体験先であります蓮沼中学校の井内校長先生を委員長に、あと2軒のホストファミリー、今年度派遣生でございました蓮沼のカワシマファミリーと成東のノムラファミリー、そのほか着付け体験の講師としてご尽力いただきます山武市女性の会会長、あと茶道では有心会会長、事務局を加えた総勢7名で構成されて実行してまいります。

招へい期間でございますが、平成29年、来月の10月16日月曜日から10月23日月曜日まで8日間となります。

招へい者を説明させていただきます。19歳の男女学生1名ずつ、女性随員1名の計3名となります。学生2人はいずれも三段跳びの選手でございます。女子のハシニさん、こちらは2016年の20歳以下のスリランカの学生選手権で優勝しました。三段

跳びでどのくらい跳んだかといいますと、12メートル67センチ。ちなみに背の高さは168センチ、比較的大きいです。男子のチャマル君、こちらも同様に2016年の学生選手権では最優秀選手で、15メートル51センチ跳びました。チャマル君は身長が181センチでございます。チャマル君は2015年もアジア若者スポーツ大会で銀メダルを取得するほど非常に優秀な選手でございます。

事業の内容でございますが、まず10月16日月曜日に歓迎セレモニーを行います。こちらは教育委員の皆様にも連絡させていただきませんが、予定では9時30分から教育委員会の会議室のほうで歓迎のセレモニーを開催いたします。お時間があればご参加いただきたいと思います。

続いて、10月17日にはスリランカ大使を訪問させていただきます。

18日は、先ほど言いましたけれども、蓮沼中学校で学校体験、そして山武市の給食等も体験していただく、そのような段取りを進めています。

19日、20日でございますが、こちらでは日本の文化体験ということで、弓道あるいは和服の体験、お茶、あと今年は新たな施設先として消防施設、スリランカには消防施設というのがまだ認知されていないということでしたので、消防施設であったり、あと研修生が帰ってきて、ごみの問題を非常に述べておりました。というところがありまして、ごみの焼却施設、こちらも体験していただこうと、今計画を練っております。

21日、22日はホストファミリーと成田市などの見学をしていただき、23日は7時45分にお別れセレモニーを公室で行う予定となっております。

以上が報告5号、平成29年度山武市スリランカ青少年招へい事業についての報告となります。よろしく申し上げます。

教育長

ありがとうございます。スリランカ青少年招へい事業につきまして、何かございますでしょうか。3年目ということで、受け入れのほうは大分なれてはきているんですけども。

木島委員

人数的にはある程度制限が、今回2名で合計3名ですけど、いつも3名なのですか。

生涯学習課長

こちらは、書簡で2名、随行1名ということが入っております。

またお話の中で変わる要素もありますが、一応書簡の中ではこのようになっております。

教育長 よろしいでしょうか。

○報告第6号

教育長 それでは、報告第6号に入ります。「山武郡市民体育大会について」、事務局からの報告をお願いいたします。スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長 それでは、報告第6号「山武郡市民体育大会について」でございます。

こちらにつきまして、去る8月に行われました郡市民大会の結果についての報告となります。結果ですが、昨年度は3位でしたが、今年度は惜しくも4位と、1つ順位を落としてしまったということでございます。

36 ページに各種目の結果を記載してございます。上段のほう、こちらは郡市内の6市町を記載してございます。左側、縦方向に18種目、陸上からグラウンド・ゴルフまで、中には男女ということもありますが、そちらを記載してございます。それぞれ横軸のほうで各市の得点を入れてございます。

得点ですが、1位が6点という形になります。6位が1点という形の中で、合計点が山武市につきましては、まずは98点ということでございます。その中で、マイナス点ということ、それぞれ市町の人口割、ハンディキャップといいますか、そちらをマイナスしてございます。そのため、例えばなんです、山武市は98点、一番右側の横芝光は91点です。これでいきますと、山武市のほうが得点は高いのですが、人口は山武市のほうが多いということで、横芝光のほうが順位が上という形になってございます。

その結果、1位が東金、2位が横芝光町、3位が大網白里市、4位、山武市、それから5位が九十九里、6位が芝山町という形でございます。

以上でございます。

教育長 ありがとうございます。山武郡市民体育祭、結果、総合4位ということで、1つ下げてしまったようではございますけれども、昨年より活躍してくれた種目もございまして、そのまた逆もありますけれど

も、何かご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。ありがとうございます。

○報告第7号

教育長 報告第7号「行事の共催・後援について」、報告をお願いいたします。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長 それでは、資料の37ページをごらんください。8月1日から8月31日までの間、行事の共催・後援についての承認件数でございます。

行事の共催については、1件承認をいたしました。後援については7件の承認をしております。これら全てについて、規定に基づき適正であるということで承認をいたしました。

それぞれの申請については、38ページから56ページまで添付しておりますので、ご確認のほうよろしくをお願いいたします。以上です。

教育長 ありがとうございます。申請書類がついておりますので、ご確認をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

小野崎委員 陸上競技場などは、よくこけら落としなどの行事を行いますが、今回行う予定はありますか。

スポーツ振興課長 こけら落としとして、陸上競技場ということであれば陸上大会などを行うのが一番よろしいかと思うんですが、今回は市民のための陸上競技場、サッカー場ということを考えておりますので、今回の市民体育祭を、実際、完成ではないんですが、使える状態にしまして、市民の皆さんに歩いてもらいましょう、走ってもらいましょう、使ってもらいましょうということで、こけら落としを含みながら開設したいと考えております。

小野崎委員 はい、わかりました。

教育長 あとはよろしいですか。ありがとうございます。

○報告第8号

教育長 それでは、報告第8号「10月の行事予定について」、各所属

長から順次報告をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、教育総務課です。10月19日木曜日、2時半から、教育委員会第10回の定例会を予定しております。
以上です。よろしくお願いいたします。

学校教育課長 学校教育課でございます。7点でございます。
4日、5日、東上総の教育事務所の指導室所長訪問が山武中、豊岡小、山武西小で予定されております。
同じく5日ですが、教育支援委員会を予定しております。
6日、やはり東上総の教育事務所の訪問、蓮沼小学校でございます。
10日に定例の校長会議を予定しております。
11日ですが、市内の小学校の球技大会が今予定されておるところでございます。
17日、やはり東上総の教育事務所の指導室の訪問ということで、日向小学校が予定されております。
以上でございます。よろしくお願いいたします。

学校再編推進室長 学校再編推進室です。こちらには記載がないんですが、各準備委員会の全体会を行います。今決まっているのは、26日の19時から、さんぶの森中央会館で、山武中・山武南中の全体会を行います。松尾は今調整中です。また、別途ご報告申し上げますので、よろしくお願いいたします。

生涯学習課長 生涯学習課です。ちょっと漏れてしまいまして、まず10日でございますけれども、10日の火曜日に第3回の社会教育委員会が14時から開催されます。10月27日に開催されます振興大会について、社会教育委員さん等々と打ち合わせを行いますので会議が開催されます。
13日は第4回の成人式実行委員会が開催されます。
16日、こちら先ほど報告させていただきましたが、16日月曜日、スリランカの青少年招へい事業の歓迎セレモニーが9時30分から開催されます。この日から招へい事業が開催されます。
あと、27日、先ほどお話ししましたけれども、第11回の山武市生涯学習振興大会がのぎくプラザのほうで開催されます。
28日が第3回の親業講座、これが松尾中学校で開催されます。

以上でございます。

スポーツ振興課長 続きます、スポーツ振興課です。10月8日、第11回山武市民体育祭と書いてございます。会議の冒頭、始まる前にお知らせをお配りしておりますので、現地8時から受け付けとなります。駐車場のほうが管理棟の前、正面入り口の前のところなんです、その部分に役員、来賓等の駐車場を設けてございますので、よろしく願いいたします。通知の中に駐車場の位置等も入れてございますので、よろしく願いいたします。

10月15日、これは第12回山武市健康福祉祭りです。このときなんです、スポーツ推進委員による体力測定を予定してございます。今年の会場ですが、さんぶの森交流センターあららぎ館ということでございます。

続きます、10月29日、スポ・レク山武2017です。昨年度は山武市が会場でした。今年につきましては、会場が九十九里町の九十九里中学校の体育館です。種目につきましては、ユニカールとボッチャを開催予定でございます。

以上です。

歴史民俗資料館長 資料館です。10月21日に第66回左千夫短歌大会の締め切りでございます。現在、一般22、小学校2校で99首、中学校は1校で45首です。いつもは平均4,200首ぐらい集まる予定でございます。

22日が食虫植物秋の観察会、26日が郷土芸能の委員会を実施いたします。

以上です。

教育長 以上ですか。行事については全て終わりました。

○その他

教育長 それでは、その他に報告すべき事項があったらお願いいたします。学校教育課長。

学校教育課長 今、大変遅くなりましたが、教育委員会ダイアリーを配らせていただきました。今回のダイアリーであります、この夏休み中の会議、研修等を載せさせていただいてございます。

2番目として、トピックということで、先ほどからありました

スリランカ派遣、ニュージーランド派遣、また大きなものでは通学路点検ということで行っております。

なお、3番の市内の学校情報ということで、保護者等、地域の方から寄せられた、また職員の交通事故等があるんですが、そのような内容になっております。

裏面でございます。24日に行われましたプログラミング教育の実際の様子を写真で撮らせていただいております。下にありますが、英語力アップ講座、またイングリッシュカフェということで、夏休みに実施した内容について写真で載せさせていただいております。よろしくお祈いします。

以上です。

教育長

ありがとうございます。ダイアリーについてはよろしいですか。ほかに報告事項はありませんか。よろしいですね。

それでは、以上で教育委員会第9回の定例会を終了とさせていただきます。皆さん、お疲れさまでございました。

◎閉 会 午後3時45分

上記のとおり会議のてん末を記載し、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

教育長

委員

職氏名
